

日本英語学会第36回大会公開特別シンポジウム

# ツリーバンク開発と 言語理論

参加費無料  
事前登録不要

2018年 11月 25日(日)  
13:10~15:55



会場 横浜国立大学 経済学部講義棟 1号館 1階 101

(〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-1)

本シンポジウムでは、現在国立国語研究所で開発が進められている統語・意味解析情報付きコーパスであるNPCMJの概要を説明し、その言語学研究上の意義や、それがもたらす新しい言語研究の可能性について紹介する。特に、コーパス構築と理論研究の関連、また、日英語を例とした多言語に適用可能なコーパス設計の可能性に重点をおいて議論する。

参加者との議論を通じて、生成文法、構文文法、認知言語学、(日英)対照研究の研究者などの意見を広く仰ぎ、言語研究とコーパス開発の双方の分野の交流を活性化することを目指したい。

司会 吉本 啓 (東北大学)

講師 プラシャント・パルデシ (国立国語研究所) 趣旨説明

講師 吉本 啓 (東北大学) 「言語研究と統語・意味解析情報付きコーパス」

講師 鈴木彩香 (国立国語研究所) 「構文検索ツールNPCMJ Explorer」

窪田悠介 (筑波大学)

プラシャント・パルデシ (国立国語研究所)

講師 Alastair Butler (弘前大学) "A Unified Interface for Exploring English and Japanese" ※英語での発表

講師 Stephen Horn (国立国語研究所)  
Alastair Butler (弘前大学) "English/Japanese Contrastive Study Based on Normalization, a Step in the Semantic Processing"

※英語での発表

コメンテーター 福島一彦 (関西外国語大学)

・大会情報：日本英語学会HP <http://elsj.jp/meeting/> ・お問合せ：日本英語学会 [elsj-info@kaitakusha.co.jp](mailto:elsj-info@kaitakusha.co.jp)

統語・意味解析コーパス開発と言語研究プロジェクト：<http://npcmj.ninjal.ac.jp>